

令和5年度谷保第四公園インクルーシブ遊具等整備工事



資料



目次

1. インクルーシブ遊具等整備 全体イメージデザイン … P 2
2. インクルーシブ遊具等整備 コンセプト ご紹介 … P 3
3. インクルーシブ遊具ご紹介 … P 4 ~8
4. (参考)これまでの経過 … P 9
5. 最後に…

インクルーシブ遊具等整備 全体イメージデザイン

親しみのある公園をそのままに…

子どもたち一人ひとりに寄り添う公園

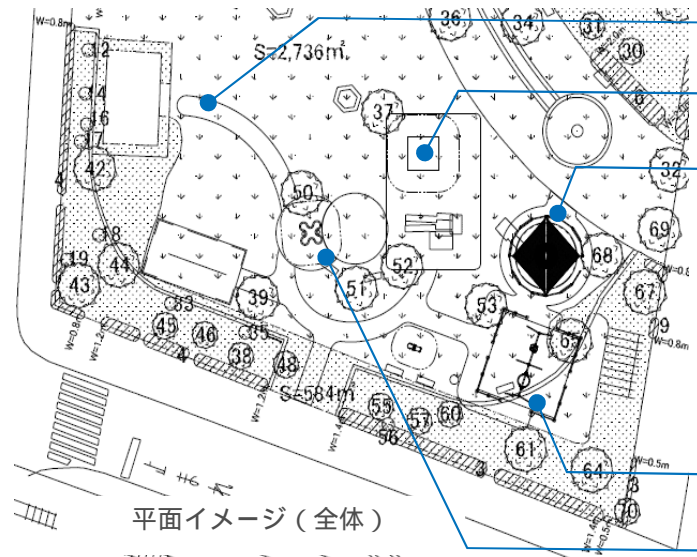
谷保第四公園（ゴリラ公園）

遊具の色は、一部変更されています。



インクルーシブ遊具等整備 コンセプト ご紹介

- ✓ 新規インクルーシブ遊具だけでなく、既存遊具も滑り台を除いて残したことで、多様な子どもたちが遊べる遊具エリアを目指しました。
- ✓ ゴムチップ舗装を遊具周辺や通路部に施すことで、車イスや歩行器を使用している子どもでもスムーズに移動でき、衝撃を吸収するためケガのリスクを軽減する効果を目指しました。また、遊具周辺と通路部のゴムチップの色を分けることで動線や安全確保につなげました。
- ✓ 遊び場にベンチを設置することで、遊んでいる子どもたちを見守りつつ、地域の方々との交流の場としてもご利用いただけます。
- ✓ 工事の影響による既存樹木伐採はせず、樹木による日陰の創出や景観を活かした公園づくりを意識しました。

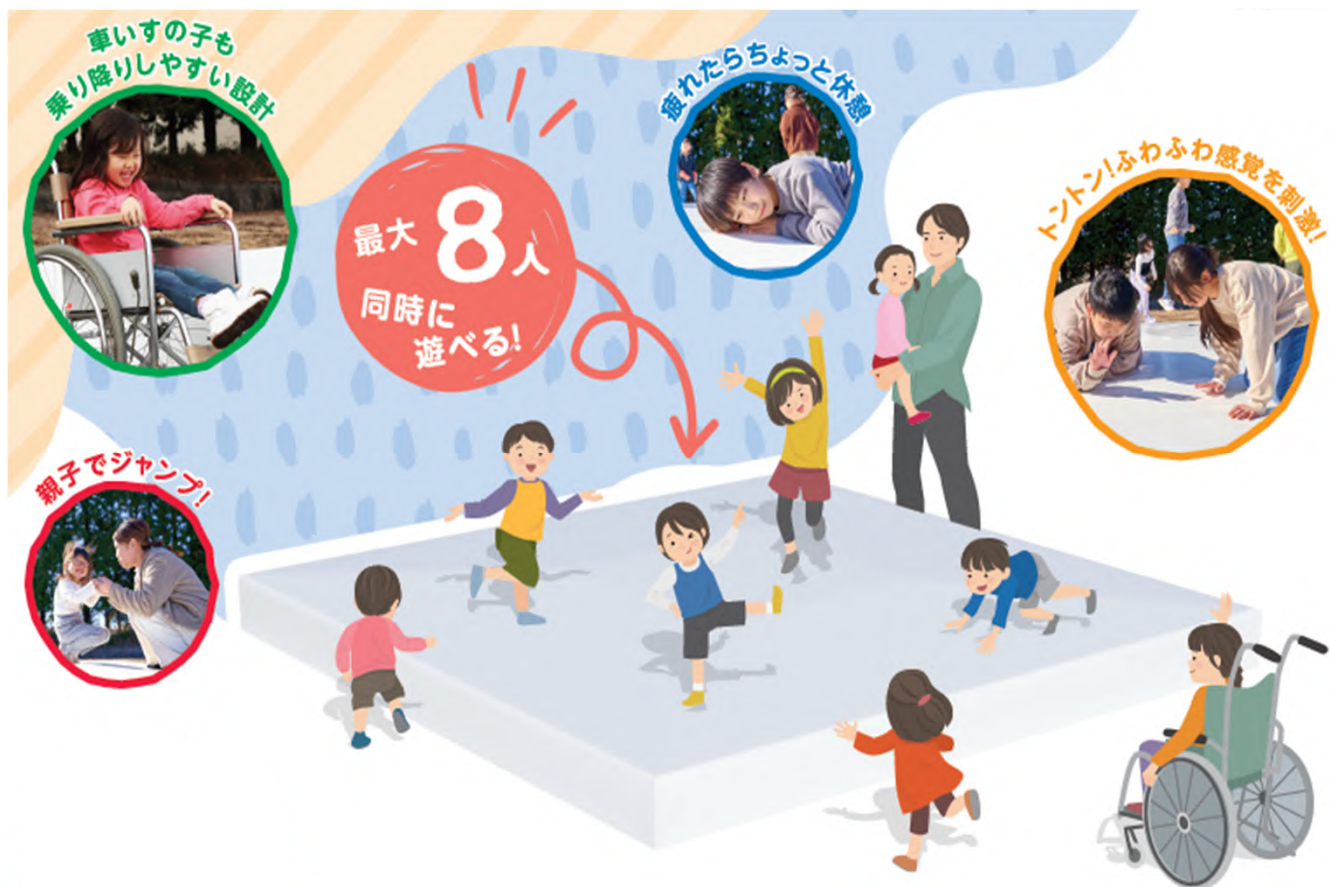


- ゴムチップ舗装
- ベッドジャンパー
- ユニティー・スピナー
- インクルーシブぶらんこ
- クロアーサンドボックス



工事前の様子 (2023年9月撮影)

ベッドジャンパー



- ✓ 親子でも、子ども同士でも、また一人でも遊べるインクルーシブな遊具です。
- ✓ 低反発で圧力のかかった部分のみ変形するため、隣の子が跳ね飛ばされるなどの危険もありません。誰でも一緒に垣根なく遊べる、安心なトランポリンです。

ユニティー・スピンR



- ✓ 回る感覚を楽しむ遊具です。
- ✓ 姿勢の維持が難しい子どもでも安心して乗ることができ、周囲にはサポーターベンチを設置。安全を確保し、保護者が座りながらでも子どもの姿を見ることができます。
- ✓ シェードを設置することで、日光アレルギー・光線過敏症などの影響を受けやすい子どもや大人に直接日光が当たらないよう配慮しました。

インクルーシブぶらんこ



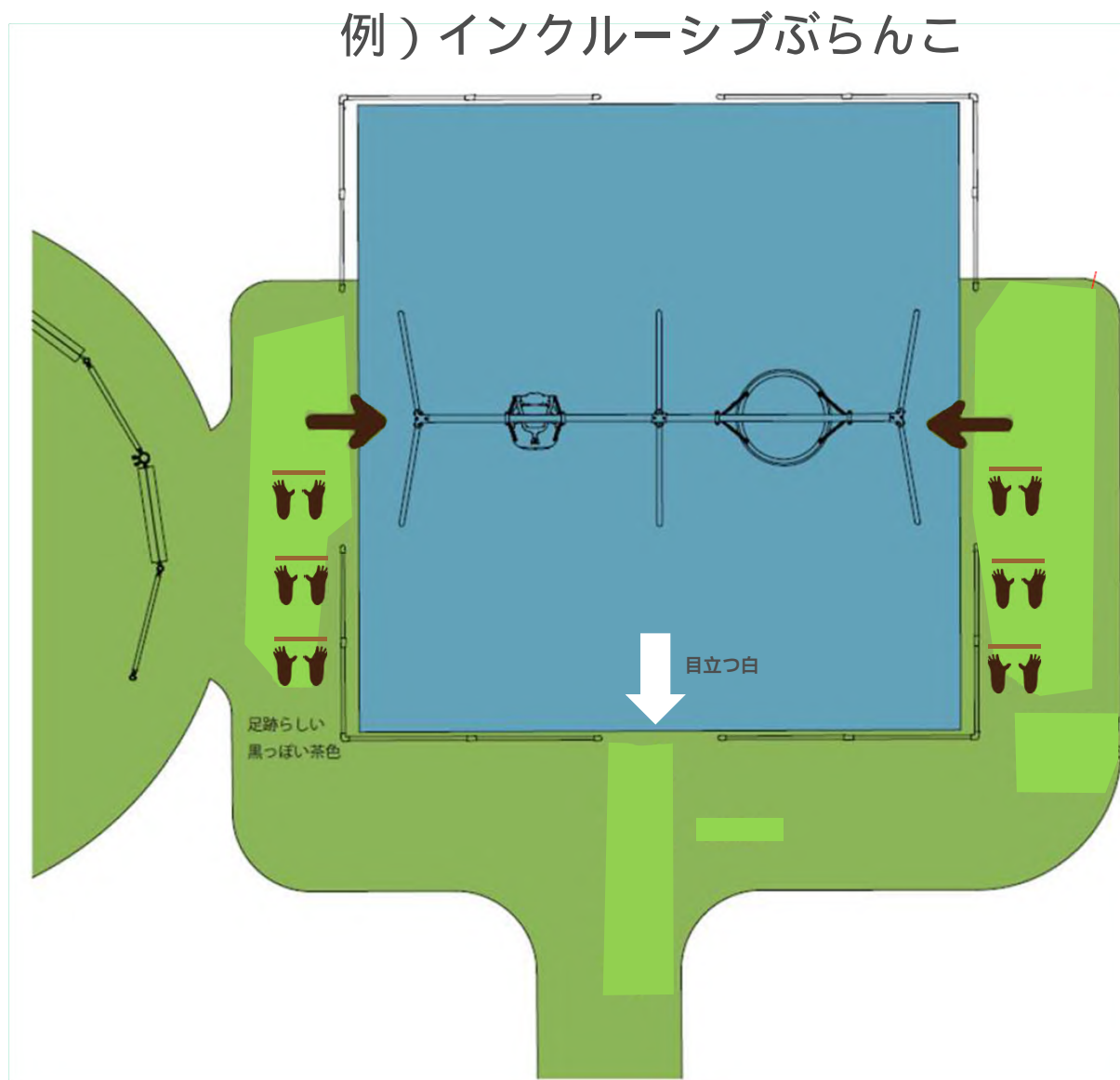
- ✓ 2種類のシート（飛行機の操縦席のようなパイロットシート・友達と乗ったり寝そべって乗ったりできるグループスイング）が横に並び、みんなが同じ楽しさを共有できます。シートは全て衝撃を吸収するクッションゴムがついているため、安心・安全です。
- ✓ 順番待ちの列を作るスペースを左右それぞれに確保しました。シートの周りにも乗り移りやサポートしやすい十分な領域を確保しています。通常のシートを利用したいときは、既存ぶらんこは残存していますので、利用者の分散も期待できます。

クローバーサンドボックス



- ✓ 車いすなど乗ったまま遊べます。既存の砂場も残存していますので、選んで遊ぶことができます。
- ✓ 同じ空間内で程よい距離感を保てるため、人づきあいが苦手な子も安心して遊べます。
- ✓ 安全領域内をゴムチップ舗装するため、転倒したり上に登っても安心です。
- ✓ 大きなテーブルなので、おままごと遊びなど新しい砂場の楽しみが生まれます。

(参考) 遊具順番待ちの視覚化



上野動物園 りララの足跡

- ✓ 「ゴリラ公園」という愛称にちなんで、ゴリラの足跡をペイントすることで、順番に待ってもらえるよう視覚的な配慮をいたしました。

(参考)これまでの経過

01

第1回 ワークショップ(令和3年9月4日)
テーマ「インクルーシブ公園整備に向けたワークショップ」
○インクルーシブとは
○キックオフ
○インクルーシブ遊具設置候補の公園案

02

第2回 ワークショップ(令和3年11月7日)
テーマ「インクルーシブ公園整備に向けたワークショップ」
○1回目のおさらい
○冒険遊び場、つちのこひろばのご紹介
○ハード面・ソフト面の説明
ハード面の整備

03

説明会及びオープンハウスアンケート(令和4年8月27日)@谷保第四公園
○これまでの経過についての説明会を実施。
○遊具が設置可能なエリアを5つに分け、それぞれのゾーンで3~4種類の市で選定した遊具の内どれがよいかアンケート調査実施

04

アンケート調査(令和4年9月1日~9月30日)
○対象：公立小学校・保育園、放課後等デイサービス、児童発達支援事業所、つちのこ広場、冒険遊び場、子ども食堂、市役所内窓口の計36施設等に対してアンケート実施
○回答方法：紙での配布・収集 シール張り(公立小学校等)
○結果報告方法：HP 谷保第四公園 窓口
○集計数：最大で2,150票集計した
○各ゾーンで1番人気の遊具を把握した。

05

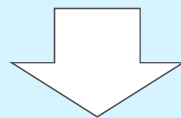
設計(令和4年10月~令和5年9月)
○アンケート結果に基づき、設計
○都補助金(区市町村だれもが遊べる児童遊具広場事業)を活用

06

工事(令和5年9月~)

最後に・・・

インクルーシブ遊具設置・ゴムチップ舗装 『インクルーシブ公園』



本整備後も、**しょうがいの有無を問わず、あらゆる子どもがともに遊び、学べる公園**を目指し、公園施設や管理方法などについて、Trial&Errorを繰り返しながら、より良い公園づくりを進めてまいります。その結果で得られた一定の知見や手法を用いて、本公園に限らず横展開を進めてまいります。

アンケートにもご協力お願いします。



アンケートはこちらから